

愛知県ユネスコスクール指導者研修会

持続可能な学校を核とした地域づくり・まちづくり ～地域とともに進めるESD・SDGs／探究活動～

－各教科の授業実践から－

愛知教育大学附属岡崎中学校

愛知教育大学附属岡崎中学校
河合 貴宝

1

本校の授業研究

<本校の授業研究における土台>

◇生活教育

「子どもの生活に根ざし、生活の中から生き方を学ぶ」

◇問題解決的学習過程

・問題を見出す → 問題を解決する → 学びを生かす

<令和3～7年度研究主題>

躍動

－志をもって歩み続ける子ども－

2

3年生美術科「想いを照らす」（伝統工芸・産業）

- ・修学旅行先の東京で伝統工芸体験で風鈴の絵付け体験をした
- ・岡崎市にも和蠟燭という伝統産業がある。和蠟燭を調べてみたい

季節感のある
絵付けが美しい。
絵付けしたい

和蠟燭は岡崎市で
300年以上の歴史がある

職人さんが
伝統的な製法で
丹念に作っている

→ 自分たちでテーマを決めて和蠟燭の絵付けを行う

3

3年生美術科「想いを照らす」（伝統工芸・産業）

<子どもの思い>

- ・和蠟燭特有の暖かく優しい炎の揺らめきに合う絵付けにすべきだ
- ・季節を感じるものがよい。爽やかな新緑をイメージした絵にしたい



- ・実際に和蠟燭に絵柄を貼てみると、
和蠟燭の形状や炎を生かせていない。

【問題】

和蠟燭特有の炎や形の美しさを生かすには、
どうすればよいのだろうか

4

3年生美術科「想いを照らす」（伝統工芸・産業）

<追究>

- ・優しい炎の色に合う配色するには、**ペールトーンでまとめる**とよい
- ・螺旋状に絵柄を描くことで**視線を徐々に上へと誘う**ことができる
- ・炎の揺らぎが生む**流線とつながり**を意識した構図にすると一体感が出る



**和蠟燭のフォルムの美しさを生かした構図や炎がもつ
温かみのある色合いとの調和を意識した配色を考えるとよい**

5

3年生美術科「想いを照らす」（伝統工芸・産業）

<振り返り>

- ・燃烧の経過を考えると、重心は上の方がよい。そのために、サクラソウでまとまりを作り、視線が向くようにすれば想いが伝わる。上の方も目が行くような構図やグラデーションは必要だと確信した。和蠟燭を完成させ、祖母へ感謝の気持ちを伝えたい



授業者記録

生徒Aは「祖母への感謝の気持ちが伝わるはずだ。早く渡したい」と語った。翌日、和蠟燭をラッピングし、祖母の家へ向かった。祖母の目の前で和蠟燭に火を灯し、和蠟燭の特徴である炎の揺らぐ様子を見せた。サクラソウが描かれている和蠟燭を、目に涙を浮かべながら笑顔で見つめる祖母を見て、和蠟燭の神秘さと祖母への感謝の想いが伝わったことに心が満たされた。

6

2年生社会科「集まるまち 広がる未来」（日本の地域的特色）

- ・少子高齢社会により、日本の人口が減少し過疎化が進んでいる
- コンパクトシティ構想というものがあるらしい

- ・人口減少社会に対応するまちづくり政策であり、これから必要不可欠な構想だ
- ・青森市ではコンパクトシティ化がうまくいかなかったようだ
- ・人口減少社会に対応するまちづくり政策であり、これから必要不可欠な構想だ

→学区でもある豊橋がコンパクトシティ化に取り組んでいる



7

2年生社会科「集まるまち 広がる未来」（日本の地域的特色）

→学区でもある豊橋がコンパクトシティ化に取り組んでいる

- ・歩いて暮らせるまちを目ざして、インフラ整備が進んでいるから継続すべきだ
- ・居住誘導区域内の人口減少率は抑えられていて、効果があるから進めるべきだ
- ・コンパクトシティ化に対して関心がない住民がいることも課題だ



**市も住民も共通して住民のよりよい生活を願っているため
折り合いをつけて進めるべきだ。**

今後、豊橋はコンパクトシティ化をどう進めるべきだろうか

8

2年生社会科「集まるまち 広がる未来」（日本の地域的特色）

<追究>

- ・堤防をつくり、排水の仕組みを確立すべき
→水害エリアからの移住促進を図るための、**支援制度を確保する**
- ・優先すべきはインフラ整備だ
→中心地に加えて、**郊外の人たちをサポートする**
- ・住民の理解を得る必要がある
→コンパクトシティの**よさを伝える**（ex. 移住補助金制度など）



郊外の住民にも配慮されたコンパクトシティ化によって、
豊橋市全体の幸せにつながる

9

2年生社会科「集まるまち 広がる未来」（日本の地域的特色）

<行動>

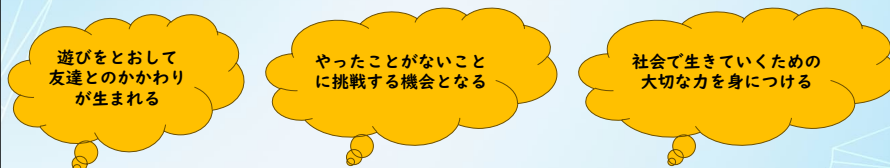
- ・豊橋市役所との意見交換
- ・PRポスターの製作
- ・街頭インタビュー



10

3年生技術科 すくすく、メガシンカ。（D 情報の技術）

- ・子どもの生活は遊びが中心だ。
たくさん遊ぶことにはどんな意味があるか



→遊びは幼児の成長につながり、おもちゃが遊びを充実させている。
幼児のためになるおもちゃとはどのようなものか考えつくってみよう

11

3年生技術科 すくすく、メガシンカ。（D 情報の技術）

<子どもの思い>

- ・手先の作業を必要とした上で、達成感が味わえるおもちゃが適している
- ・幼児の興味をひくために、おもちゃにひき込まれるしかけがあるとよい



- ・幼児が主体的に楽しめて、学びや達成感のあるおもちゃがよい。

【問題】

幼児が考えて操作でき、さまざまな力を伸ばす
おもちゃにするためにはどうすればよいか

12

3年生技術科 すくすく、メガシンカ。（D 情報の技術）

- ・ 幼児の興味をひく形状や配色を考え、レゴブロックの組み合わせを工夫する
- ・ 時間制限などを取り入れることで、**幼児が遊び方を選択**することができる
- ・ プログラムを組み込んでおもちゃを作ることで、遊び方の幅を広げられる



幼児に適した難易度調整を行い、遊び方を工夫したり、プログラムを効果的に活用したりして、さまざまな遊び方ができるおもちゃを作ればよい

13

3年生技術科 すくすく、メガシンカ。（D 情報の技術）

<振り返り>

- ・ 幼児の気持ちに寄り添い、無理なく難易度を調整することが課題だったが、おもちゃの仕掛けや時間制限を取り入れればよいと考えた。また、対戦型にすることで、相手によっても毎回難易度が変わり、幼児が飽きずに遊び続けられることもわかった。プログラムを改良し、遊び方の幅を広げていきたい



近隣の幼稚園を訪問し、おもちゃ体験会を実施

14

3年生技術科 すくすく、メガシンカ。（D 情報の技術）

授業者記録

おもちゃの難易度を見直そうと考えた生徒Aは、デバッグを繰り返しながらプログラムを修正し、ピタゴラススイッチにパズルの要素を組み合わせたおもちゃを完成させた。完成させたおもちゃで実際に遊んでもらうために近所の幼稚園を訪問した。自分の手で完成させたおもちゃを使って幼稚園児が楽しそうに遊び続けている姿を見て、プログラムで制御したおもちゃのすばらしさを実感した。プログラムを活用しておもちゃの可能性を広げることができた経験から、身のまわりのさまざまな問題もプログラミングによって解決を図り、よりよい生活の実現につなげていきたいという思いをもった。



15

2年生宿泊行事

<令和8年度>

自然体験活動

→ 富士市を訪れ、富士山をはじめとする自然と触れ合おう

宿泊体験 × 環境学習

→ 現地の自然状況や環境について事前に学び、現地での実感を深める



16

<令和8年度>

自然体験活動（富士市） 宿泊体験 × 環境学習

- ・ 宿泊行事の行き先として選んだ富士市の環境を学習
→ 間伐 放置林 の問題を抱えている知る
- ・ 「専門家の話を聞く会」
「伐採活動のお手伝い」の計画
→ 植樹活動：附中の森

17

<令和8年度>

自然体験活動（富士市） 宿泊体験 × 環境学習



18

<令和8年度>

自然体験活動（富士市） 宿泊体験 × 環境学習



19

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



本校の研究の土台
「生活教育」 「問題解決的学習過程」

20

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう
2 飢餓をゼロに
3 すべての人に健康と福祉を
4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう
6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーもみんなにそしてクリーンに
8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう
11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさを守ろう
16 平和と公正をすべての人に
17 パートナリシップで目標を達成しよう

本校の子どもが見出す疑問や問題
持続可能な社会へとつながっていく

21



22

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう
2 飢餓をゼロに
3 すべての人に健康と福祉を
4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう
6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーもみんなにそしてクリーンに
8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう
11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさを守ろう
16 平和と公正をすべての人に
17 パートナリシップで目標を達成しよう

ご静聴ありがとうございました。

23